

# すべての子どもを大切にする体育

## —今、「命を守る体育」を考える—

わたしたち学校体育研究同志会は「すべての子どもが」「みんなが」「ともに」をキーワードに、実践・研究を進めています。「できる」こと、「わかる」こと、そして「わかち伝える」ことによって、「できた喜び、わかった喜び」を共有し合えるような授業を展開しています。

昨年、東日本大震災で多くのかけがえのない子どもたちの命を失ってしまいました。学校は何ができたのか？ 私たち大人は何をこそ教えなければならないのか？を改めて考えるようになりました。かつて和歌山で「命を守る体育」を実践してきた佐々木賢太郎のように、子どもたちの思いに寄り添い、生活に寄り添った体育実践から、今の子どもたちに必要な教育課題について考えていきます。

今集会では3つの報告が行われます。今こそ、本当に私たちが目指すべき教育とは何か？すべての子どもにつけさせたい力は何か、すべての子どもが「できるようにする授業・実践」をどのように創っていったらいいのかを共に考えます。ぜひ、職場のお仲間をさそって気軽にご参加ください。



1. 日時 2012年 2月18日(土)～19日(日)

2. 場所 18日:和歌山市教育会館 住所:〒640-8155 和歌山市九番丁5 電話:073-431-7317  
 宿白・19日:アバローム紀の国 住所:〒640-8262 和歌山県和歌山市湊通丁北2-1-2 電話:073-436-1200 (FAX073-436-8866)



### <アクセス>

※市教育会館へは、JR和歌山駅よりバスにて「市役所前」下車、徒歩3分。南海和歌山市駅からは徒歩7分。車の場合、駐車は会館駐車場に10数台可能で、それ以上は周辺駐車場にとめてください。

※アバロームへは、JR・南海ともバスにて「県庁前」下車、徒歩5分。車の場合、ホテルに駐車場があります。

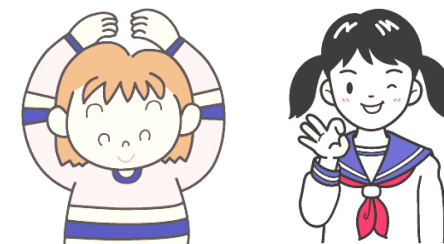
### 3. 日程

<18日(土) 和歌山市教育会館>

1:00	1:30	2:00	3:00	4:00	5:00	7:00	9:00
受付 記録 検閲	開会 基調報告	報告① 上野山実践報告 「原発」(小5)	休憩	討議	移動・入浴	夕食・交流会	

<19日(日) アバローム紀の国>

9:00	11:30	12:00
朝食	報告②坂本実践 「集団マット」(小3) 報告③森重実践 「長距離走」(中1)	全体会 閉会



※19日 報告②と③のどちらかを選んで参加してもらいます

### 4. 内容

- 18日(土)  
 報告①—実践報告  
 健康教育「エネルギーと原発」(小5) 上野山 小百合(大阪支部)
- 19日(日)  
 報告②—実践報告  
 「集団マット」(小3) 坂本 奈輔子(和歌山支部)  
 報告③—実践報告  
 「長距離走」(中1) 森重 友隆(滋賀支部)

### 5. 参加および宿白費

参加費 1000円(資料代・会費を含む) ※学生は参加費無料  
 宿白費 約12000円(1泊2食付き)  
 ※共済組合員証と互助会の補助券をご用意ください。宿白料金割引できる場合があります。

### 6. 申し込み問い合わせ先

〒643-0811 有田郡阿保町庄883-1 坂本 桂  
 TEL 090-1957-2477 Eメール: bitter-kei@gaiaeonet.ne.jp  
 ※1月31日(水)までに、お申し込みください  
 ※できるだけ、支部でまとめてお申し込みください